

檄

全従業員諸君

初任給引上の爲めに邁進せよ

四・五

◎退職給與金並に整理手當の二千四十五萬圓は獲得せよ

◎撤回要求一本槍は本給の大削減となるぞ

◎初任給引上に一路邁進せよ

親愛なる市電従業員諸君！

我等が斷乎反對したる強制調停は遂に發動して豫期の如く暗礁に乗り上げてゐる其の最大の原因は當局の背水の陣と整理案撤回一本槍を以て進む委員の交渉技術の拙劣である。

今回の整理案を唯、單なる撤回要求一點張りで押進めるときは當局をして退職給與金並に整理手當の二千四十五萬圓を撤回せしめ、其代償として本給の一大削減を用意せしめるのみである。

我等は此際二千四十五萬圓は飽くまで獲得せねばならぬ而して初任給引上に一路邁進すべきである。初任給一圓二十五錢とは少年車掌採用の爲に設けられたる最底級の給與である。今回妻子養族を擁して物價高の財政インフレと戦ひつゝある生活擔當者を一擧にして實收三分の一に引下げを行はんとする如きは到底常識を以て判斷すべからざるものである。

我等は社會の輿論を此の一點に集中せしめ全従業員は猛然として撤回要求を粉砕し初任給引上運動に邁進すべしである。

◎東交の撤回要求は我等に不利益だ

◎二千四十五萬圓を即時獲得せよ

◎初任給引上に一路邁進せよ

昭和九年九月二十八日

日本交通従業員組合本部

東京市芝區新橋一ノ六相生ビル(土橋町)
電話 東京一五一六番